

VRを活用したメイクアップアプリケーションのご提案

- 中国・アジア市場にもリーチ -

ジャパンモード株式会社

(1) システム概要

VRメイクシステムとは

狙い

最新のV R 技術を活用し、潜在的なmakeupニーズを拾い出し、幅広い購買層に商品情報を認知させることにより、売上を拡大させる

ターゲット

【様々な事由にて、小売現場のコーナーに来られないお客様】

【makeupに対して、知識や経験の少ないお客様】

【いろいろなT P Oでのmakeupが必要なお客様】

【今後、益々増加するインバウンド関係のお客様】

【海外（中国・アジア）のお客様へ】

VRメイクシステムの流れ

ユーザ作業

①事前登録

②フェイススキャン

③美容師選択

⑥メイク



美容師作業



④ヒアリング

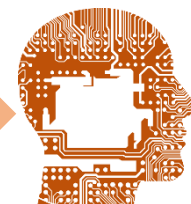


⑤V Rメイク



⑥メイク指導

AIメイク



特許情報

特願2018-149501

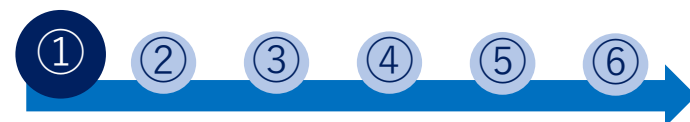
ユーザ端末と専門員装置を接続してメイクアップ施術のアドバイスをを行うメイクアップ支援システム

(2) 運用手順 ①事前登録 (Webブラウザ)



- ① 貴社HPから“VR MAKE UP”の会員登録をします。
- ② 登録内容は5つ。「メールアドレス」「年齢」「性別」「ユーザID」「パスワード」
- ③ ユーザ登録が完了するとアプリのダウンロードページへ推移。

①事前登録



(2) 運用手順 ②フェイススキャン (アプリ)



* 使用例



ダウンロードしたアプリを起動。最初にフェイススキャンを実行。
①スキャン完了後、スキャンデータを自身で確認する事が可能。
②必要に応じて何度でもスキャンのリトライが可能。

②フェイススキャン



(2) 運用手順 ③ビューティーコンサルタント(美容師)選択画面 (アプリ)



- ①美容師一覧からユーザが希望する美容師を選択。
- ②希望した美容師のプロフィールを閲覧し、そのまま依頼をする場合は通話ボタンをタップ。
- ③希望した美容師が何らかの理由により対応出来ない場合には「プッシュ通知でお知らせ」「予約」「別の美容師を選択」の対応を選択できる。

③美容師選択



(2) 運用手順 ④ヒアリング (アプリ)

ユーザ側イメージ



通話している状態でユーザからヒアリングを行う。

① TPO、好み、その他要望などをヒアリングし、ユーザのプロフィールに美容師が記載

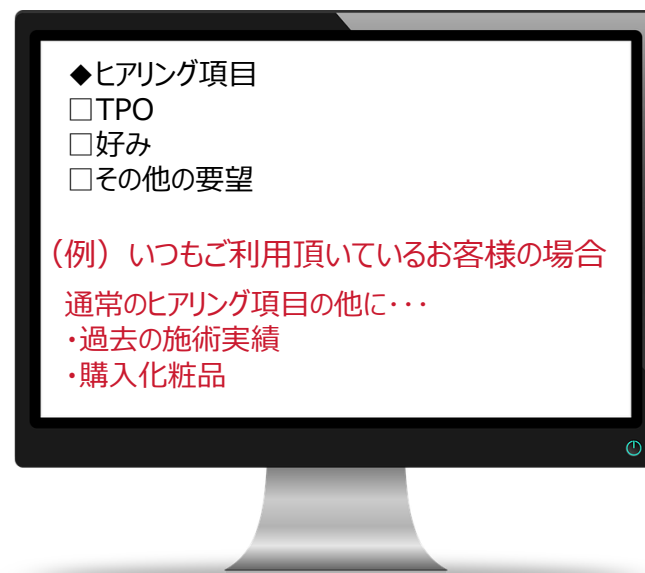
* 記載された内容はユーザもアプリで確認を行える。

② フェイススキャンデータを見ながら、実際に化粧を施術する際の注意点などを洗い出す。

美容師側イメージ



- ・ヒアリングを実施。
- ・ヒアリング結果を入力し、ユーザと確認。



④ヒアリング



(2) 運用手順 ⑤VRメイク画面 (アプリ)

ユーザ側イメージ



美容師側イメージ



VRコントローラ (一例)



データベース

・シチュエーション & TPO

- 仕事
+ リクルート
+ オフィスワーク
- 冠婚葬祭
+ 結婚式
+ お葬式
+ その他パーティなど

スキャンしたデータに対して美容師がVR上でメイクを行う。

- ① 音声で会話しながら細かな希望に対応。
- ② TPOに合わせた服装ならびに背景画像がフェイスデータに合成されて表示。

⑤VRメイク



(2) 運用手順 ⑥メイク指導画面 (アプリ)

ユーザ側イメージ



ユーザ自身がスマホの画面に向かってメイクを実施。



VR施術モデル

- ①VR施術モデルを見ながら実際にユーザがメイクを実施。
- ②ユーザの希望で「美容師による指導なし」を選択が可能。
- ③ユーザの希望によりヘルプおよび指導が可能。

美容師側イメージ



VRゴーグルを外し、その美容師がユーザがメイクする様子を見ながらアドバイスを実施。



⑥メイク指導



(3) AI活用によるリピート利用時の自動化

Aさんの1回目のメイクデータ

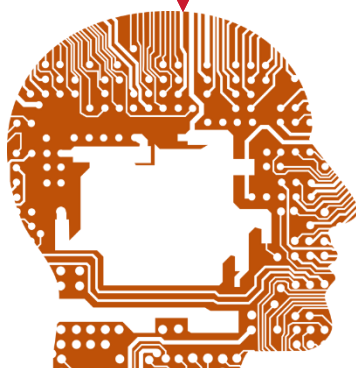
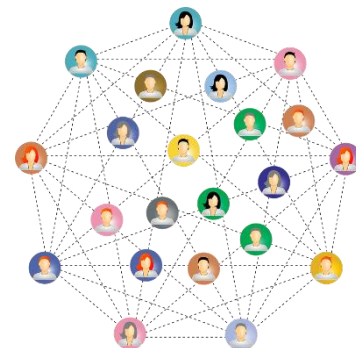
- ・性別
- ・年齢
- ・好み
- ・実際のメイクデータ

- ・2回目以降
- ・TPO変更
- ・季節/加齢対応



全ユーザのVRメイクデータ

- ・メイク目的
- ・年齢
- ・性別
- ・国



AI分析

Point

- * NGデータを学習させない
- * 最適・最強の教師データ



- ・2度目以降のメイクデータを自動で提供
- ・メイク指導をAIで対応
- ・条件からおすすめメイクのレコメンド機能



(4) Team (体制)・AIHS連携

Team

貴社

ジャパンモード株式会社

プロジェクト総括・特許管理・プロモーション

ミツイワ株式会社

システム総括・プロモーション

VRシステム構築企業 など

VRシステム構築

AIHS連携

◆AIHSコンセプト



Healthy Life & Keeping

健康な生活を確立すること
それを、維持し続けていくこと

- ・セルフメディケーション
- ・かかりつけ薬局
- ・正確な情報提供
- ・新規お客様獲得
- ・新しいマーケット

+

**VR
Make-up
System**

- ・手軽に出来る体組成管理
- ・学術見識に基づいた飲み合わせ
- ・生活に寄り添うセルフメディケーション



地域包括ケアシステムの中心

収益の向上

店舗における新しい販促ツール



ご高齢者の女性が化粧を行うことは
「健康感」が高まり、「健康増進」や
「介護費用の抑制」に効果が高い。

寝たきりの高齢者に、本当の化粧で
はなく、バーチャルで 化粧をするだけでも
本人には「生きがい・活力」となります。

- ☆ 新規需要獲得
- ☆ ヘルスケア分野での進出